

平成24年度 第2回豊山町児童家庭福祉審議会議事録

1 開催日時 平成25年3月26日(火) 午後3時00分～午後4時10分

2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室3

3 出席者 委員

社会福祉協議会代表 井上博司(会長)

民生委員協議会代表 中村里美

子ども会連絡協議会代表 安藤弘治

保育園父母の会代表 稲熊由希子

ゆめっ子クラブ代表 岡島千衣子

愛知学泉大学 准教授 大崎園生

小児科医師 野崎千佳

天使幼稚園代表 中山 拓

一般公募 岡島順子

欠席者 委員

母子寡婦福祉協議会代表 鈴木みどり

事務局

福祉課長 堀場 昇

福祉課福祉・少子係 係長 加藤義紀

福祉課福祉・少子係 主事 安藤幸雄

4 議題 (1) 豊山町次世代育成支援対策行動計画(後期計画達成状況)について
(2) その他

5 会議資料 資料No.1 豊山町次世代育成支援対策行動計画(豊山町第2次児童家庭福祉計画) 後期計画(平成22～26年度)での目標達成状況

資料No.2 子ども・子育て関連3法について

6 議事内容

司 会	<p>それでは、ただ今より平成24年度第2回豊山町児童家庭福祉審議会を開催いたします。私は本日の司会進行をさせていただきます福祉課福祉・少子係の安藤と申します。よろしくお願ひいたします。</p> <p>本日、鈴木委員から欠席される旨、連絡をいただいておりますのでご報告申し上げます。</p> <p>開会にあたりまして、井上会長から一言ごあいさつをいただきます。会長よろしくお願ひいたします。</p>
-----	---

会 長	<p>委員の皆さんこんにちは。第2回審議会にご出席いただきありがとうございます。</p> <p>今年は桜の開花も早めで世は春一色です。昨年の総選挙以来、政治の方も一変しまして、経済も明るさが見え始めてきております。豊山町も航空宇宙産業クラスター形成特区の中心に位置し、大きな飛躍が期待される所であります。</p> <p>当審議会も皆さんの英知をお借りし、安心して子育てができる町、住みやすい町にして、若い技術者がどんどん集まってくるよう期待します。どうかよろしく願いいたします。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。まず、次第が1枚、審議会委員名簿が1枚です。また、事前にお送りいたしました資料No.1「豊山町次世代育成支援対策行動計画の後期計画での目標達成状況」、資料No.2「子ども・子育て関連3法の関係資料」です。以上4点の資料がお手元にありますでしょうか。</p> <p>資料がない場合や配布資料の落丁等がある場合には、お申出ください。また、本日の議事内容につきましては、録音させていただき議事録を作成いたします。議事録は、後日、町のホームページに掲載させていただきます。</p> <p>議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。後ほど、会長から「議事録署名委員」が指名されますので、指名されました委員2名と会長の3名の方でご確認していただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、これより、議題の審議に入ります。会議の進行につきましては、会長の取り回しでお願いいたします。</p>
会 長	<p>それでは、ただ今から、議事の進行をさせていただきます。</p> <p>会議録署名委員の指名ですが、安藤委員と中村委員を指名いたします。後日、事務局が本日の会議録に署名に伺いますので、よろしく願いします。</p> <p>それでは、次第に沿いまして、議題（1）豊山町次世代育成支援対策行動計画（後期計画達成状況）について、事務局より説明を求めます。</p>
事 務 局	<p>説明</p> <p>※豊山町次世代育成支援対策行動計画の後期計画（22年度～26年度）での目標達成状況を用いて説明</p>
会 長	<p>ありがとうございました。説明が終わりました。</p> <p>委員の皆様からのご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思っております。いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>放課後児童クラブで、現在、しいの木、さざんか、志水小学校敷地内でなかよし会を実施していますが、志水なかよし会は、同一建物内で2クラブあり、両クラブとも定員の半分ほどの登録で、まだ、余裕があります。</p>

	志水小学校区は、生徒が多くなるということで、定員を増やしましたが、他のなかよし会は定員一杯ですね。
事務局	その通りです。志水なかよし会の2クラブは、それぞれ定員50人に対して半分ほどの登録となっており、まだ、余裕があります。豊山なかよし会と新栄なかよし会は、定員55人に対して、ほぼ定員一杯の登録があります。資料の数字は3月1日現在であります。例年、夏休みを過ぎたぐらいから退会される方がみえまして、年度末には、40人前後の登録になります。平成25年度の申込みも終わり、利用許可通知書を郵送しております。新栄なかよし会は、50人切るぐらい。志水なかよし会は、それぞれ30人前後となっています。豊山なかよし会は、ほぼ定員一杯の登録となっており、登録の半分が1年生です。
委員	待機児童はいますか。
事務局	待機児童はありません。
委員	障害児保育事業の推進の中で、加配保育士は、園に1人だけでしょうか。
事務局	全園に加配保育士が配置されておりますが、障がい児4人に対して加配保育士を1人配置しております。
委員	加配保育士もかなりの人数を配置してみえると思いますが、保育士の確保は非常に難しいと思います。加配保育士は、保育園から要望されるのでしょうか。
事務局	毎年、障がいを持った子、障がいを持っているかもしれない子と様々みえますが、保健センターからの意見や、保育園の入園申込みで行っている園長と保護者・園児との面接で実際に見た状況でもって、加配保育士が必要となる子を挙げて、園児4人に対して1人の保育士を配置しております。3・4・5歳クラスで言いますと、各クラス1人ぐらいの加配保育士を配置しております。保育士と相談しながら、状況を見ながら配置をしております。毎年、必要人数が違ってくこともあり、また、全国的に保育士が不足している状況にありますが、可能な限り、非常勤保育士になりますが、広報等で募集しながら保育士を確保しております。
会長	何名ぐらいの加配保育士がいますか。
事務局	豊山保育園で6人、富士・青山保育園で各4人配置しております。発達障がいのお子さんが非常に多く、複数の目で見た結果、安全を配慮して配置しております。
委員	発達障がいのお子さんは環境調整が非常に大事になってきます。手のかかるお子さんは、加配保育士が常についていると他のお子さんに目が届かなくなってしまう。加配保育士に加えて、通常保育士にも対応を学んでもらうとか、どういう形で保育園の中の生活リズムを作るかとかが非常に大事になる。保育士のノウハウ向上や現場での悩みなどを吸い上げる必要があると思います。
事務局	そういう話は非常によく聞きます。保育士も専門的な者が少ないもので

	すから、研修を増やしてほしいとの意見を聞きますので、可能な限り、そういう機会があれば、研修を受けてもらいたいと考えています。
委 員	保育園は定員に対して入園している方が少ないですので、待機がないのかなと思っておりましたが、年齢によっては違っていたりするのか。待機児童は、みえるのでしょうか。
事 務 局	<p>福祉課の窓口で入園希望のお話を聞きまして、今は、すぐに入園できない状況にありますとお答えすることはあります。2歳児以下のお子さんに対してよく聞きます。2歳児以下は、保育士1人に対して、受入できる人数が多くありません。保育士1人に対して、1・2歳児では、6人。0歳児は、3人となっています。保育士を募集してクラスを増やす努力はしておりますが、なかなか応募していただける方が見えなく、クラスを増やすことができず、窓口でお待ちいただくことを伝えることはあります。</p> <p>昨年から、広報やチラシを入れたりして保育士を募集しております。特に、今年度は、小さいお子さんの希望が多く、クラスの編成が少ないものですから、すぐに受入することが非常に難しく、逆に3・4・5歳児は、余裕があります。町としては、クラスを増やして受入していきたいと考えていますが、保育士の応募がなく、福祉課としても苦しいところがあります。</p>
委 員	どのようなところで募集しているのでしょうか。
事 務 局	<p>広報、ハローワーク、インターネットでの「福祉のお仕事」というホームページで募集をしております。3月23日にも新聞の折込で豊山町と豊山町に隣接しております市の豊山町寄りのところにチラシを配布しました。</p>
委 員	他の自治体も同じような状況みたいですね。
事 務 局	<p>そうです。保育士の取り合いみたいになっているのかと思います。昨年ぐらいから募集しても応募がない状況で、これが一番頭が痛いところがあります。</p>
委 員	例えば、幼児教育の学科がある近隣の大学や専門学校に直接、募集をかけたりしていますか。
事 務 局	<p>正規保育士については、募集をしております。急な補充については、非常勤保育士になります。今年1月下旬に保育学科を持ってみえる大学、短大や専門学校など10数校回ってお願いしたのですが、非常勤となるとなかなか応募がない状況にあります。</p>
委 員	私の幼稚園も先生探しは難しく、以前、うちに勤務していただいていた、結婚で退職され、お子さんの育児の手が離れた方に再度、戻ってきていることがあります。新卒の方はかなり難しいです。
事 務 局	<p>本当に保育士の確保が難しいものですから、入園希望者には申し訳ないと思っています。努力はしているのですが、保育士が集まってこない。豊山町は子どもは増えてきている状況にありますので、保育士がほしい。</p>
委 員	保育資格を持った人が全員保育士を目指せば、足りなくなることはない

	<p>と思いますが、実際に保育士になる人が少ないと足りなくなりますね。豊山町に住所のある方が地元の保育園に行ってくれればいいですが、他の自治体などに行くことがあります。保育士確保は大変ですね。</p>
委 員	<p>交通安全教育の推進ですが、交通安全指導は大事な活動だと思います。最近の交通事故は、子どもが交通ルールを守っていても車の方が交通ルールを守らないことが結構あります。他の自治体では、通学路の確認などを行っているところもあります。豊山町はどのような活動をしていますか。</p>
事 務 局	<p>交通安全教室は、園児だけを対象にした教室と、保護者も加わった教室もあります。今年度実施しました交通安全教室は、警察署に協力をいただき、園児に標識や横断歩道の渡り方などの交通指導をしております。また、保護者も参加していただいた教室では、ちびっこ警察やシートベルト体験など交通指導や交通ルールなどの指導をしていただきました。毎年、繰り返して行っております。</p> <p>保育園は、保護者が送迎されるのでよろしいですが、小学校の場合、最近ですと車が突っ込んできたりとか、そのような事故があると思うのですが、こちらは教育委員会が対応しています。生徒は、交通ルールを守りながら通学をしています。ただ、突然の車の暴走などは、集団登下校時、保護者としては心配なところではあります。そういったこともあり、ご父兄の方や交通安全協会が日にちや曜日を決めて、交差点などに立って見守りをいただいています。交通安全パトロール車で登下校時間に巡回をして見守りをいただき、小・中学生の安全確保をしております。</p>
委 員	<p>子どもがルールを守っても、親が守らないことが多い。</p>
会 長	<p>自転車や車に乗りながら携帯電話をしているところを見かけます。</p>
委 員	<p>ガイドヘルプ事業ですが、実際例がないということですが、利用者がいないということでしょうか。</p>
事 務 局	<p>実際に利用したいと窓口に手続きに来られた方はいません。</p>
委 員	<p>こういう事業があるということを知らないということではないですよ ね。</p>
事 務 局	<p>町や県が作成している福祉向けの冊子などで周知しております。</p>
委 員	<p>利用されていないということは、皆さん各自でやってみえるということ ですね。</p>
事 務 局	<p>そのように思います。</p>
会 長	<p>他にございませんでしょうか。 質問も終わったようですので、議題については終了させていただきます。 続きまして、その他について事務局からありましたらお願いします。</p>
事 務 局	<p>説明 子ども・子育て関連3法について資料を用いて説明 総合福祉センター北館さざんかの指定管理について今後の予定を説明</p>
委 員	<p>プロジェクトチームは町の職員で構成されるのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>そうです。町の職員で構成します。庁内全域の課から職員を選抜しながら</p>

	ら論議しようと思っております。
委 員	子ども・子育て会議は、この児童家庭福祉審議会を充てるのでしょうか。審議会がなくなるのか、審議会は残したまま子ども・子育て会議を兼務するのでしょうか。
事 務 局	この審議会は条例で定めた会議でありまして、見直しの考えはありません。子ども・子育て会議と現在の児童家庭福祉審議会とは同等のものだという考え方で、県もそれでいいとのことですので、改めて、名前を変えるという考えは持っておりません。他市町の状況を見てみますと、児童の審議会を要綱で整備されていて、条例で制定していない自治体があります。その自治体は、今回、条例制定される際、「子ども・子育て会議」という名称にされるようです。豊山町は、この児童家庭福祉審議会をそれに代わるものだと位置づけておりますので、このまま行こうと思っております。
委 員	会議に出席する委員というのは、変わってきますよね。子育ての当事者が一番大事ではないかと思えます。現に子育てに関わっている世代の方がこの会議に入られるとより有意義になると思えます。
事 務 局	<p>国でも子ども・子育て会議を設置します。国においては有識者、事業主代表、労働者代表など定めておりますが、市町村については、特に定めがあるとの説明を受けておりません。ただ、子育てに関わる方々にお集まりをいただかなければ、会議は成立しないと思っております。現在の児童家庭福祉審議会の委員の方々につきましては、関わりのある方々にお集まりいただいていると思っておりますので、委員の構成メンバーを変更する考えは現段階で持っておりません。</p> <p>先ほどアンケートの話や指定管理の話をしていただきました。今年度までは、審議会を7月と3月の2回開催しておりますが、25年度は、もう2回ほど開催させていただき、アンケートの内容や指定管理の進行状況を説明させていただきたいと思っております。</p>
委 員	この児童家庭福祉審議会で行ってきた会議は、子ども・子育て会議で行おうとしている会議と同様なもので、むしろ、豊山町は先行してやっているのではないかと思います。
事 務 局	以前、次世代育成支援対策行動計画（後期計画）を作成するに当たり、通常の審議会の他に少し多く審議会の回数を増やさせていただいたことがあります。今回においても、年4回ほど開催させていただきたいと考えております。ご協力をよろしくお願いいたします。
会 長	町長の施政方針の中で言われた総合福祉センターさざんかの管理運営を指定管理できないか検討されるということで、今は、スカイプールが指定管理されていると思いますが、さざんかも業者に委託されるのか、費用の面などでメリットがあるのかないのかも含め、役場の中でプロジェクトを設置して検討されるようです。プロジェクトはできたのですか。
事 務 局	まだ、要綱が定まっておきませんので、それができ次第、プロジェクトを設置し、今後の方向性について検討していきたいと思っております。

会 長	制度の中身と同時に施設の増築等の検討もされるということですか。
事 務 局	さざんかは、住民に施設の貸し出しもしておりますので、そのあたりの是非も含めて地域の調整をしながら、内容整理を一度はかるべきなのか、そういうことも含めて論議をしていきたいと考えています。今のままですと、保育園が少し手狭です。そこが重要なのか、貸し館業務が必要なのかそういうことも含めて考えていきたい。町は地区の公民館整備に補助を出しています。青山地区のほとんどは公民館が整備されております。そのことも含めて皆さんの意見を聞きながら一番いい方向性を探していきたいと思っております。それに経済的な面とか、保育の将来的なあり方を含めて何がいかよく考えていく。そのため、プロジェクトを設置する。町長がそのように方向性を示されたので、それに伴ってプロジェクトを進めていきたいと考えております。
委 員	認定こども園にされる考えもあるのでしょうか。
事 務 局	認定こども園がいいのか、現行のままでいいのかも含めて、人口や経済性を考えながら、検討する必要があります。今のところは、現行の青山保育園として、検討していこうと思っております。
委 員	私立の幼稚園から認定こども園に変わることが多いです。豊田市の私立幼稚園は全て認定こども園になっています。豊田市はトヨタがあり、税金がかかりあって、一気に認定こども園に変えたようです。他の自治体では、あまり認定こども園はないようです。 現状は、認定こども園にするには難しいのではないのでしょうか。
会 長	他にないようですので、これをもちまして、平成24年度第2回児童家庭福祉審議会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。
司 会	会長ありがとうございました。 委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございました。

平成25年4月19日

会 長 井上 博司

署名人 安藤 弘治

署名人 中村 里美